

笑顔のひろば

とりで障害者協働支援ネットワーク

第82号

1面：障害者週間行事案内①映画会&ミニ講演会②講演会③バリアフリー探検隊④とっておきの芸術祭
2面：第69回定例会案内/障がい者のための防災訓練報告/第68回定例会報告 3面：福祉まつり開催報告/荃崎社協ボランティア講演会報告 4面：あいサポート運動報告/参加団体からのお知らせ・チャレンジの広場報告/発行/連絡先/会員募集/寄付金受け入れ

障害者週間行事案内

12月3日～9日の1週間は「国際障害者」週間です。

とりで障害者協働支援ネットワークでは、本年度の障害者週間行事として、①「映画会」&ミニ講演会/②講演会/③バリアフリー探検隊/④とっておきの芸術祭（ネットワークは協力）を3日間に分けて実施します。皆様の参加をお待ちしています。

① 映画「道草」上映&ミニ講演会

日時 11月26日（日）13：30～15：45
会場 取手ウエルネスプラザ（取手駅西口徒歩3分）

◎映画「道草」：知的障害のある人の暮らしの場は広がっていますが、「重度」とされる人の多くは未だ入所施設や病院、親元で暮らしています。周りの助けを借りながら、介護者つき住宅で一人暮らし始めるドキュメンタリー映画。

◎ミニ講演会：相模原市障害者殺傷事件（津久井やまゆり園）の被害者、息子（一矢）さんの自立とそのことへの思いについてお話していただきます。（講師：尾野 剛志 氏）



② 講演会

日時 12月3日（日）13：30～15：30（開場13：00）
会場 取手市福祉交流センター 多目的ホール（市役所敷地内）
演題 映画「道草」と知的障害者の地域生活
講師 岡部 耕典 氏（早稲田大学文化構想学部教授）：「道草」出演者の父

③ 第5回バリアフリー探検隊

参加者の親睦と健康増進を図り、移動しながら「バリアフリー」を体験します

日時 12月2日（土）10：00～12：00（受付：9：30）
日程 福祉交流センター発～寺原～ゆめみ野（散策）～寺原～福祉交流センター
申込先 とりで障害者協働支援ネットワーク 090-1426-6588/0297-78-1344 (FAX)
◎終了後、交流センターにて、昼食 & ④「とっておきの芸術祭」鑑賞

④ 第18回とっておきの芸術祭～障がい者の作品展（ネットワークは協力）

日時 12月2日（土）～8日（金） 取手市福祉交流センター 多目的ホール

第69回定例会開催のご案内

ネットワーク会員・市担当部・社会福祉協議会・市議会議員・民生委員・その他関係機関の皆様のご出席をお願いします。会員以外の障害者支援団体・個人の方もお気軽にご参加ください。定例会は、4月、7月、10月、1月に開催します。

- 日 時 令和6年1月16日(火) 10:00~12:00
- 場 所 取手市福祉交流センター 多目的ホール
- 議 題 行政からの報告/ネットワークからの報告/情報交換 その他

障がい者のための防災訓練



令和5年9月10日、とりで障害者協働支援ネットワーク(以下ネットワークという)が「障害者のための防災マニュアル」を発行して11年目になります。マニュアルを読んだだけでは理解しにくいところもあるので、マニュアルを基に防災訓練を始めて10回目になります。今年も多くの方に参加して頂きました。取手市民の他、つくば、土浦、竜ヶ崎、常総、守谷、筑西など。遠くからは埼玉県朝霞市、東京、柏から来られた方もいました。また、共催、協力の取手市消防本部、社会福祉協議会、市安全安心対策課、社会福祉課、障害福祉課、国土交通省利根川下流河川事務所から多くの手伝いを頂きました。これも、非常にうれしいことです。

定刻に社協事務局長の司会で開始。まず、この訓練の目的と基になる防災マニュアルの説明をしました。そして障害の種類別避難誘導の寸劇の対応を見てもらいました。日ごろのお付き合いが大事です。

次は車いすの方を階段昇降する方法です。例年は階段を下りるだけでしたが、今年は特に双葉団地の水害があったので垂直避難を考えて昇る方法も行いました。消防本部は毛布を利用して二人で抱える方法で階段昇降の方法を見てもらいました。

1部の最後は消防本部による心肺蘇生のやりかたとして、胸部圧迫による心臓マッサージを希望者に体験してもらいました。楽しい説明ですごくわかりやすかったです。

休憩をはさんで、交流センターの中庭で不整地での車いす介助の方法を見てもらいました。ぬかるみでもこの方法で走行できます。中庭から駐車場に移動し、自然災害体験車の体験を3グループに分け、順番に乗ってもらいました。待っているグループははしご車や救急車の見学・説明で楽しみました。はしご車には希望された女性が30mの高さを体験されました。

アンケートでは訓練の大切さを再認識、わかりやすい内容、障害者の支援は難しい。そして自然災害体験車は臨場感があって良い体験、恐怖を五感で感じる事ができたなど、良い意見を聞いたので、来年の訓練で反映させたいと思いました。(宮脇 貞夫 記)

第68回定例会開催報告

10月10日(火)福祉交流センターに於いて第68回定例会を開催しました。

行政からの報告では、障害福祉課より「障害福祉計画及び障害児童福祉計画」「あいサポート運動」「地域生活拠点整備の居室確保事業」について。社会福祉課からは、「取手市福祉まつり」の準備を進めている。社協からは災害ボランティアセンターの報告がありました。

ネットワークからは7月~10月までの活動報告と活動計画が発表されました。



「第7回取手市福祉まつり～笑顔のひろば～」開催

～10月28日（土）福祉交流センター全館・議会棟下駐車場、勤労青少年体育センター～

このまつりには取手市健康福祉部・取手市社会福祉協議会・とりで障害者協働支援ネットワーク・ボランティアサークル等が実行委員会を組織して当りました。

天気が気がかりでしたが1700人の老若男女、特にお子様連れ、高校生や障害のある方々が多くみられました。メイン会場内では昨年手工芸体験をした少年の再来に感激したスタッフの声。アトラクションは各種の体操と一緒に実技しました。ウクライナの歌手イリーナ・ヴィテリアックさんの歌、松陽高等学校吹奏楽部の元気溢れる演奏等多くの感動をいただきました。

会場前は障害者施設の自主生産品等の販売、シニアカーの試乗体験を多くの方が試運転していました。また体育センターでは「久しぶりのバザー」「キャノンの3Dデータ活用JUDO体験」「卓球バレー体験」「子供コーナー」「トリばアのアートで遊ぼ」を開催。「模擬店」の食べ物もあつという間に売れきれてしまいました。玄関前の立て看板前での記念写真撮影されている方々もおられました。それぞれが自分にあった方法で楽しんでいる姿に、ほのぼのとした気分ひたる私でした。今回も実行委員の積極的な参加意識が成功に結びつくと確信しています。反省や改善の点これらを生かし次回に結びつけていきたいと思ひます。

笑顔があふれた一日、皆様ありがとうございました。（武藤ほとり 記）



荃崎ボランティアふれあい交流会

10月19日、つくば市荃崎交流センターにおいて「しょうがい者と共に笑顔の街づくりをめざして」と題して、とりで障害者協働支援ネットワークから、宮脇と阿部が講師としてお話をしてきました。

去る2月14日の障害者福祉団体リーダー研修会にて障害者関係団体等における先進的な取り組みとして「取手市あいサポート運動の取り組み」を講演した事をきっかけに、参加されたつくば市荃崎圏域ボランティア連絡会の方より声をかけていただき実現いたしました。この交流会は年1回開催されており、今回は「障



もも、お年寄りも、みんなが助け合ってともに暮らす、そんな街づくりのために取手市あいサポート運動の活動を学び、私たちが地域でできる事を考えてみませんか。」との趣旨で開催されました。

ネットワークの設立の背景やこれまでの活動、行政と良好な関係性を構築するまでの取り組みから、あいサポート運動の現状を説明しました。30人ほどの参加者の皆さんからは熱心な質問をいただきました。終了後、「色んな会に声をかけて、1回みんなで集まって話し合いをしましょう」「鳥取と協定結べなくてもいいから、荃崎だけでボランティアを育てようよ、私たちが何かやろうよ」との声が上がったと聞いて今回の講演が一步踏み出すきっかけになったと思ひ嬉しくなりました。がんばれ！荃崎ボランティア連絡会の皆様。（阿部 洋子 記）

あいサポーター研修報告

令和5年10月12日（木）井野公民館会議室に於いて、取手地区民生委員児童委員の皆さんへの、あいサポーター研修が行われました。

研修内容は、あいサポート運動について（運動の概要）をお話しさせていただき、その後鳥取県制作の12の障害についての紹介動画をご視聴いただきました。

65分にわたる研修でしたが、皆さん熱心に耳を傾け、動画も見てくださっていました。

取手市は、2022年6月23日に鳥取県とのあいサポート運動の連携協定を締結し、今年度が2年目となります。あいサポート運動は、「障がいを知り、共に生きる」を一人一人が学び、ちょっとした手助けや配慮を実践する草の根運動です。障害のある方も住みやすい優しい取手市となるよう、取手市民の皆さまにぜひ研修を受けていただいて、あいサポーターとなっただきたいと思います。研修についての窓口は、取手市障害福祉課となっています。

よろしくお願いたします。

（美田 俊子 記）

《ネットワーク参加団体・会員からのお知らせ》

～ チャレンジの広場 開催報告 ～



10月15日（日）、福祉交流センター多目的ホールでチャレンジの広場を開催しました。今回は体調不良や家の用事などで参加者は10名でした。競技内容もポッチャと風船バレーをやる予定でしたが、人数が少なかったため、ポッチャのみを行いました。やり方もいつもとはちがい、チーム戦と個人戦をそれぞれ行いました。

チーム戦では、キャプテンを決め、やりながら自分のチームが勝てるように戦略を立て、本当の大会のように行いました。みんな真剣だったのでレベルの高い試合になりました。

これは僕個人の感想ですが、普段運動をする機会が少ないのでチャレンジの広場はいい運動の機会になっています。今回もすごい汗をかきました。

最後になりましたが、チャレンジの広場開催にあたり、ご参加、ご協力いただきました皆さんに感謝申し上げます。

ありがとうございました。

（勝山 博行 記）

とりで障害者協働支援ネットワーク会報
「笑顔のひろば」第82号

- 発行：令和5年11月1日
- 発行所：とりで障害者協働支援ネットワーク
- 発行者：染野和成
- 編集者：鈴木澄利 武藤ほとり 石塚照子
- 連絡先：取手市本郷5-4-21

TEL：090-1426-6588（石塚）

時間：平日 10:00～15:00

E-mail：toride.ssknet@gmail.com

HP：http://ss192693.stars.ne.jp/index.htm

《会員募集》

ネットワークの趣旨に賛同する皆様の参加、ご協力をお願いします。随時入会を受け入れておりますのでお申し出ください。寄付金についてもよろしくお願いします。

○会費（年額）

(1)正会員 団体1口 1,000円 1口以上
個人1口 500円 1口以上

(2)賛助会員（団体・個人）
1口 1,000円 1口以上

■会費・賛助会費・寄付金の振込先■

口座番号 常陽銀行 取手支店

普通 1887469

口座名義 障害者協働支援ネットワーク

代表 染野 和成